確認対象を抽出

以下情報から検討
- ビジネスモデル
- 売上構成比率
- SUSTAINABLE INDUSTRY CLASSIFICATION SYSTEM（SICS）による産業分類

Diagnostics 事業を抽出（機器・診断薬）

自社視点の確認

製品バリューチェーンにおける環境負荷の整理とデータ、事業拠点の地理的情報を確認

Diagnostics 事業を支える生産・研究開発拠点を優先地域とする妥当性を確認

第三者視点の確認

依存と影響のスクリーニング
- ENCORE
- SBTN の Materiality Screening Tool
- SBTN の High Impact Commodity List との照合

負の影響が大きくなりやすい地域との接点を調査
- Biodiversity Risk Filter
- Aqueduct

「水」リスクが高い地域と接点ありと示唆。特に、インド・中国に注意との結果。実効的な判断には現地状況を踏まえた詳細確認が不可欠と認識

依存と影響の確定

自社視点と第三者視点の確認で示唆された結果を重ね合わせ、リスクと機会を確認する
「対象」を抽出

ヒートマップを最終化

リスクと機会の評価

TCFD と TNFD の統合シナリオを検討
- 温度帯や世界観の異なる２象限を選定

リスクと機会の評価、対応策の検討
- 関係部門との協議
- **自然資本維持につながる活動の検討**

  SBTN AR3T フレーム
- **優先地域における事業拠点の影響評価**

報告準備

TNFD ガイダンスに従った開示